

追加意見

【泉 香苗 構成員】

学校DX推進への支援と必要性

教職員アンケート結果から、先生同士のコミュニケーションの質向上に必要な前準備として、業務負荷軽減＝「DX推進」が必要と思われます。そこで、導入前に行う「風通しの良い風土づくり」が、先生方のニーズに応えることになるとは思いますが、その効果に繋げるには、教育CIO等の外部支援が必要かもしれません。

本件の推進体制の構築において、外部人材による支援等をご配慮いただけると幸いです。

CIO (Chief Information Officer)

【友納 優子 構成員】

運動について

北九州市の小中学生の令和4年度の体力テストは、全国平均より上の項目が多いですが、5年前の市の生徒の結果と比較すると低下しています。これは全国の傾向と同様で、このたびの学校の先生方のアンケート結果（5年前の子どもたちと比較すると体力が低下していると感じる）にも合致しています。

運動は、体の健康だけでなく、感情を整えストレスを軽減し、集中力や記憶力を高め、勉強のパフォーマンス向上にもつながります。

体育や、運動場や公園で遊ぶこと、運動の習い事、放課後等デイサービスでの体を動かす活動のほかに、歩いて登校していること、外で虫を探ることや石を集めること、保護者と買い物に行き荷物を運ぶお手伝いをするなど、運動のスタイルでは、その子どもさんによってさまざまですが、そのように体を動かしているとメンタルが安定していく子どもさんが多いです。

コロナやゲームで運動量が減ってしまっている状況と推察されます。運動量が減っていることに関しては、運動が嫌いな子どもさんもいますので、無理なく楽しみながら体を動かすことを取り戻す働きかけが、引き続き必要と思います。